

事業報告書

自 平成 24 年 2 月 1 日

至 平成 24 年 3 月 31 日

公益財団法人 和敬塾

1. 事業の概要

当法人は、平成24年2月1日をもって公益財団法人へ移行いたしました。

よって今期は平成24年2月1日より3月31日迄の期間であり、また、公益財団法人としての最初の事業報告となります。

和敬塾は、創立者 前川喜作の寄附による昭和30年の設立以来、半世紀以上にわたり自主自律的、持続的に寄附行為に定める育英事業を行なってきました。今期に於いても同寄附行為の趣旨を引き継ぐ新たな定款にもとづき、共同生活の質の向上をはかり、新しい時代の流れに沿った徳育教育の場を共創するべく、塾役職員が一体となって運営いたしました。

上述のとおり短期間の事業報告になりますが、以下、ご報告を申し上げます。

(1) 学生寮並びに研修施設・体育施設・生活施設の運営（1号事業）

① 学生ホール棟の改修工事等

- * 2月16日に学生ホール厨房側外壁タイルの補修工事、3月28日～29日にかけて東寮空調機の修理復旧工事を行ないました。
- * 3月中に学生ホール食料庫改修工事、厨房機器の修繕、各寮学生居室のクロス張替工事を行ないました。
- * その他、適宜、各施設を良好な状態に維持するためのメンテナンス工事や機器の保守点検を行ないました。
- * 平成24年度に予定されている学生ホール改修工事の為の改修案を策定いたしました。

(2) 入寮学生の共同生活による修養・研鑽への援助（2号事業）

① 入塾式、塾祭、早朝スポーツ大会、山の手一周ハイキング、体育祭、予餞会、シンポジウム、日本伝統歳事の実施

- * 2月3日に各寮にて節分の豆まきを行ないました。
- * 3月31日に、塾役職員、各寮委員長などの紹介を通して、塾全体で新入生を歓迎する気持ちを表すと共に和敬塾共同体の一員になったことを自覚することを目的とし、塾主催で入寮式を行ないました。
- * これらの行事は後述の月別実施経過の通り、塾生委員会を中心として活発に行ないました。

② 教養講座（中国古典輪読会・直心影流法定・棋道・書道・茶道・坐禅・居合道・絵画研究会・柔道・剣道・空手道・グレートブックス研究会等）の推進・強化

- * 教養講座の運営に関しては、塾全体の教養講座に対する認識を共有し、塾生の主体性を高める為に、全塾教養講座代表者会議を開催しました。
- * 教養講座の活性化をはかるため入塾式に開催する「教養講座紹介フェア」開催準備会を全教養講座の代表者と行ないました。
- * グレートブックス研究会特別講座として、3月19日に熊倉千之（くまくら ちゆき）先生による「小説についてのディスカッション（第21回）」を開催しました。

③ 塾生委員会が主催する年間行事の指導

- * 各行事（体育祭・早朝スポーツ大会・山の手一周ハイキング等）に関しては、その目的・意義を認識させ塾生が主体性をもって企画、実施、反省を行なうよう指導していますが、平成24年2月～3月には主な行事は実施されませんでした。

④ 一年生面談及び年末一・二・三年生継続面接の実施

- * 寮長、副寮長が、塾生と個別に面談し、それぞれの生活実態について話し合い、より人間的な成長を促しました。
具体的には、12月～2月にかけては一年生、二年生、三年生と対話し、自分の役割を気づかせ継続在塾の意志を確認しています。

⑤ 寮長及び副寮長による塾生委員会活動への参加

- * 各寮委員会の会議、各寮総会への参加並びに日常生活での場面を捉えて行ないました。
- * 新入塾生を受け入れる為の具体的な行動指針を、日夜、寮職員と塾生委員会が議論しま

した。

⑥ 塾誌「和敬」の発行

* 2月に「これからの和敬塾」を主なテーマとした塾誌「和敬90号」を発行しました。

⑦ 外部学生との交流会、パーティ、サークル活動等への支援

* 塾生代表者1名が日本大学生訪華研修団に参加し、台湾との文化交流を行ないました。

⑧ 塾役職員と委員会による和敬塾共同体の質を高める研究会の開催

* 新・旧塾生委員会会議に於いて後期の反省と前期の方針に関して議論を行ない、その終、塾役職員と塾生による懇親会が開催されました。

⑨ 塾友会との各種情報交換

* 和敬塾卒塾生のOB会である塾友会との連携を深めるため、「毎月一回の定例情報交換会」を開催し、「企業研究会」等への協力も行ないました。

⑩ 所轄官庁との協力による防災活動

* 入寮式当日、新入生を対象としアルコールパッチテストを実施しました。

* 防災倉庫の点検、備蓄食料庫の点検などを定期的に行なっています。

⑪ 地域社会との交流を目指した餅つき大会、近隣美化活動等の実施

* 2月10日に、地域住民との交流を深めるため、塾生の地域社会に対する奉仕の実践の場として、地域の美化活動等を行ないました。

⑫ インターンシップ支援のための企業との連携

* 大学関係者、企業説明会参加企業関係者の諸氏からの意見を参考に、鋭意、研究を進めています。

(3) 講演会・講座・討論会等の開催 (3号事業)

① 入塾式、塾祭、体育祭、予餞会での記念講演並びに演奏会

* 平成24年2月～3月は、記念講演会等は開催されませんでした。

② 別冊「和敬」による講演記録の発行

* 平成24年2月～3月は、別冊「和敬」を発行しませんでした。

③ ホームページによる和敬情報の発信

* 塾生の日常生活や各種行事の掲載や適時の更新を行ない、情報発信力を高めています。

* 寮毎に、塾生によるホームページを公開し、各寮の情報を発信しています。

④ 三・四年生の為の企業説明会

* 企業説明会を計2回にわたり開催し、協力していただいた企業は、計3社でした。

(住友重機械工業株式会社・ダイドードリンコ株式会社・大阪ガス株式会社)

(4) 奨学金の貸与 (4号事業)

① 塾生18名に貸与しました。

(5) 東京都指定有形文化財「旧細川侯爵邸」の保存並びに活用 (5号事業)

① 一般公開の実施

* 2月16日に、京町家の保全再生活動団体とインテリアの専門学校生の団体からの依頼で、見学会を行ないました。

(6) その他前条の目的を達成するために必要な事業 (6号事業)

① 公益認定に伴う所定の作業

* 公益財団法人への移行に伴い、事業計画書・決算書等、新形式の諸書類の作成並びに手続きを行ないました。

(7) 平成23年度（平成24年2月1日～平成24年3月31日）事業の月別実施経過

月	日	全塾	年間行事・催事					異寮
			東寮	西寮	南寮	北寮	乾寮	
2	3	節分（各寮豆まき実施）	前期委員会発足					学部生寮からの 新入寮生受入れ
	24	平成24年度前期新旧委員会会議	前期新旧委員会会議参加					
	25	塾誌「和敬」90号発行	部屋移動					
	下旬 下旬 末日	次年度予算案作成 修生異寮へ移動 4年生卒業退塾	寮内一斉大掃除（厚生部主導） 南寮と合同で近隣清掃 学年別集会の開催（1、2年生） 新入生募集活動 有志によるチラシ作成、 4年生お別れ会、班会議	卒塾生の追出しコンパ 2年生集会（次期役員 候補・新歓行事打合せ） 寮生総会（後期事業報告・ 前期役員選出）	新3年生会 後期委員会総会及び 前期委員長選出 倉庫整理	委員長候補立会演説会 24年度前期委員長選出 部長／班長決定 1、2年生会（新歓行事の準備）	継続面談実施 寮生総会（新歓行事打合せ・ 後期事業報告・次期委員長及 び部長選出、前期事業計画） 新入塾生居室受入準備	
			4年生卒業退塾					
3	20	理事会	新入塾生入寮・新歓行事開始					
	23	教養講座代表者会議	東寮総会	寮生総会	新入塾生居室準備	各学年会（新入生受入れ準備）	寮生臨時総会（寮生活話合い、 新歓行事）チューター選任	新入寮生受入準備
	27	評議員会	新歓行事準備	（前期事業計画、新歓行事）	新歓行事最終打合せ	北寮総会（新歓行事説明・ 承認）	新入塾生居室受入準備入寮式	留学生及び外部からの 新大学院生面接・入寮
	29	入塾選考面接終了	新入塾生居室準備	チューター選任	新歓マニュアルの作成		新入塾生居室受入準備入寮式	新大学院生面接・入寮
	31	入寮式	寮内一斉大掃除（厚生部主導）	新入塾生居室受入準備	新4年生・新2年生への 新歓骨子説明会	チューター選任	継続面談実施結果まとめ	異寮総会（次期役員選出）
	31	新入塾生入寮日・歓迎行事開始	班会議		学年末大掃除	新入塾生居室受入準備	乾寮内大掃除（寮生）	卒塾生送別パーティー

(8) 教養講座

一流講師の直接指導を受けて、合宿や会食も取り入れ、お互いに切磋琢磨をはかっています。実施した講座と講師は下記の通りです。

(講 座 名)	(講 師)
茶 道	江川 宗京
空 手 道	岡 精近
中 国 古 典 輪 読 会	信夫 息游
直 心 影 流 法 定	〃
剣 道	塚本 博之
柔 道	柏崎 克彦
棋 道	津村 勲夫
書 道	岡本 光平
居 合 道	山崎 誉
絵 画 研 究 会	上葛 明広
坐 禅	高石 昭二郎
グレートブックス研究会	犬塚 潤一郎

(9) 入塾選考

入塾選考は、入塾願書による選考の後、塾設立の趣旨、塾生活の内容を、ビデオ等を用いて理解させた上で面接を行ない、入塾を決定しています。2、3月の新入塾生は35名（含留学生：26名）でした。なお、本年度の新入塾生は全体で227名（含留学生：114名）です。

(10) 留学生への援助

2、3月は126名（平成23年度全体では189名）の留学生が在籍し、日本人塾生との共同生活並びに行事や教養講座への参加・活動を通して、日本文化への理解を深めています。

2. 処務の概要
役員等に関する事項

(平成24年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日	担任職務	現職 (就任承諾書記載)
理事	前川 正雄	H24. 2. 1	理事長	(株) 前川製作所 顧問
〃	前川 昭一	〃	塾長	志村産業(株) 代表取締役社長
〃	岩崎 嘉夫	〃	専務理事	専任
〃	栃木 弘義	〃	常務理事	〃
〃	石光 豊	〃		
〃	太田 朝生	〃		アリエステクノロジー(株) 代表取締役
〃	奥野 誠亮	〃		(公財) アジア福祉教育財団 名誉会長
〃	福原 毅	〃		
〃	松原 達哉	〃		東京福祉大学・大学院 学長
〃	藁谷 友紀	〃		早稲田大学 理事
監事	笠原 将敏	〃		
〃	山内 豊	〃		公認会計士
評議員	加藤 英二	〃		余暇開発 コンサルタント
〃	加茂田信則	〃		(財) 深川高年齢者職業経験活用センター 常務理事
〃	河合 素直	〃		早稲田大学 名誉教授
〃	田島 信元	〃		白百合女子大学文学部 児童文化学科教授
〃	英 勝之	〃		
〃	細越 峻	〃		
〃	前川 正	〃		(株) 前川製作所 専務取締役
〃	松岡 章次	〃		“共創新地政学” 研究者
〃	宮野 忠夫	〃		(株) 前川製作所 顧問
〃	渡邊 重範	〃		早稲田実業学校 学校長
〃	渡辺 光章	〃		

3. 役員会等に関する事項

(1)理事会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
平成 24. 3. 8	1. 平成 23 年度臨時評議員会の招集の決定（決議の省略による）	原案通り可決
平成 24. 3. 20	1. 財団法人和敬塾平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 1 月 31 日 期に関する事業報告に関する件	原案通り可決
	2. 財団法人和敬塾平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 1 月 31 日 期に関する決算報告に関する件	原案通り可決
	3. 公益財団法人和敬塾平成 24 年度事業計画に関する件	原案通り可決
	4. 公益財団法人和敬塾平成 24 年度収支予算に関する件	原案通り可決
	5. 平成 24 年度第一回臨時評議員会招集に関する件	原案通り可決

(2)評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
平成 24. 3. 27	1. 公益財団法人和敬塾平成 24 年度事業計画に関する件	原案通り可決
	2. 公益財団法人和敬塾平成 24 年度収支予算に関する件	原案通り可決

4. 許可、認可及び承認に関する事項 該当なし

5. 契約に関する事項 //

6. 寄附金に関する事項 //

7. 東京都教育委員会の指示に関する事項 //

8. その他重要事項

*平成 24 年 2 月 1 日付け公益財団法人和敬塾へ移行

大学別塾生数一覧表

(平成 24 年 3 月 31 日現在)

No	大 学	一年生	二年生	三年生	四年生	大学院等	留学生	H24 年新入生	合 計
1	早稲田大学	32	37	46	23	22	94	65	319
2	東京大学	4	5	8	3	3	0	10	33
3	東京理科大学	3	5	2	2	1	0	5	18
4	明治大学	3	2	6	0	0	0	6	17
5	日本大学	2	0	4	0	1	0	9	16
6	法政大学	5	1	4	0	1	0	3	14
7	慶應義塾大学	3	1	1	2	1	2	4	14
8	学習院大学	4	1	1	0	0	2	0	8
9	中央大学	2	1	0	0	1	0	3	7
10	上智大学	1	0	0	1	1	0	3	6
11	東洋大学	3	1	1	0	0	0	1	6
12	國學院大学	1	0	2	0	0	0	2	5
13	東京工業大学	1	0	0	0	2	0	2	5
14	立教大学	0	1	1	0	0	0	3	5
15	青山学院大学	0	2	1	0	1	0	0	4
16	首都大学東京	1	0	0	1	1	0	1	4
17	成城大学	1	2	0	1	0	0	0	4
18	国士舘大学	0	1	0	0	0	0	1	2
19	芝浦工業大学	1	1	0	0	0	0	0	2
20	成蹊大学	1	0	0	0	0	0	1	2
21	専修大学	0	0	1	0	1	0	0	2
22	大正大学	1	0	1	0	0	0	0	2
23	多摩美術大学	0	0	2	0	0	0	0	2
24	東京電機大学	0	0	0	0	0	0	2	2
25	獨協大学	0	1	1	0	0	0	0	2
26	亜細亜大学	0	0	1	0	0	0	0	1
27	嘉悦大学	0	0	1	0	0	0	0	1
28	国際基督教大学	0	0	0	1	0	0	0	1
29	駒澤大学	0	0	0	0	1	0	0	1
30	順天堂大学	0	0	1	0	0	0	0	1
31	大東文化大学	1	0	0	0	0	0	0	1
32	拓殖大学	1	0	0	0	0	0	0	1
33	帝京大学	1	0	0	0	0	0	0	1
34	帝京平成大学	0	0	0	0	0	0	1	1
35	電気通信大学	0	0	0	0	0	0	1	1
36	東海大学	0	0	0	0	0	0	1	1
37	東京医科歯科大学	1	0	0	0	0	0	0	1
38	東京外国語大学	0	0	0	1	0	0	0	1
39	東京海洋大学	0	0	1	0	0	0	0	1
40	東京歯科大学	0	0	0	0	0	0	1	1
41	東京農業大学	1	0	0	0	0	0	0	1
42	文教大学	0	0	1	0	0	0	0	1
43	武蔵大学	0	0	0	1	0	0	0	1
44	明治学院大学	1	0	0	0	0	0	0	1
45	目白大学	0	0	0	0	0	0	1	1
46	エセック大学院大学	0	0	0	0	0	1	0	1
47	神戸大学	0	0	0	1	0	0	1	2
48	立命館大学	0	0	0	1	0	0	1	2
49	福岡大学	0	0	0	1	0	0	0	1
	合 計	75	62	87	39	37	99	128	527

※ No.47～49 は、異寮に入寮した、平成 24 年度に首都圏の大学院へ進学する新入塾生です。

平成 24 年度第一回
公益財団法人和敬塾 理事会 議案書

第一号議題 公益財団法人和敬塾平成 24 年 2 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日期に
関する事業報告に関する件

一号議案 同期事業報告書：別紙

第二号議題 公益財団法人和敬塾平成 24 年 2 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日期に
関する決算報告に関する件

一号議案 同期決算報告書：別紙

第三号議題 平成 24 年度第一回評議員会招集に関する件

一号議案 開催日時及び場所に関する件

開催日時：平成 24 年 6 月 23 日午前 10：00 より

場 所：公益財団法人和敬塾

二号議案 公益財団法人和敬塾平成 24 年 2 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日期
に関する事業報告に関する件

三号議案 公益財団法人和敬塾平成 24 年 2 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日期
に関する決算報告に関する件

報告事項 平成 24 年度補正予算に関する件

第四号議題 平成 24 年度補正予算に関する件

一号議案 和敬塾紹介ビデオ作成に関する件

事業	内容	予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途等
公	和敬塾紹介ビデオの作成	5,000,000	広報費増額

二号議案 学生ホール厨房修繕に関する件

事業	内容	予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途等
公	学生ホール厨房修繕	5,000,000	営繕雑費増額若しくは 固定資産の増額

※但し、厨房閉鎖中の夏季休暇若しくは年末年始休暇中の工事になりますので、今年度の実施が可能か調整中です。

三号議案 旧細川侯爵邸非常階段防水工事に関する件

事業	内容	予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途等
公・収・法	旧細川侯爵邸 非常階段防水工事	3,000,000	営繕雑費増額若しくは 固定資産の増額

公益財団法人 和敬塾
平成 24 年度 定時評議員会 議案書

第一号議題 公益財団法人和敬塾平成 24 年 2 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日期に
関する事業報告に関する件

一号議案 同期事業報告書：別紙

第二号議題 公益財団法人和敬塾平成 24 年 2 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日期に
関する決算報告に関する件

一号議案 同期決算報告書：別紙

報告事項 平成 24 年度補正予算に関する件

一号 和敬塾紹介ビデオ作成に関する件

事業	内容	予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途等
公	和敬塾紹介ビデオの作成	5,000,000	広報費増額

二号 学生ホール厨房修繕に関する件

事業	内容	予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途等
公	学生ホール厨房修繕	5,000,000	営繕雑費増額若しくは 固定資産の増額

※但し、厨房閉鎖中の夏季休暇若しくは年末年始休暇中の工事になりますので、
今年度の実施が可能か調整中です。

三号 旧細川侯爵邸非常階段防水工事に関する件

事業	内容	予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途等
公・収・法	旧細川侯爵邸 非常階段防水工事	3,000,000	営繕雑費増額若しくは 固定資産の増額